

宝の都(くに)・おおさき 未来予想図

～ずっとおおさき・いつかはおおさき～

合併から12年が経過した本市では、宝の都(くに)・おおさきの実現に向けて、新たな事業が動き出しています。このコーナーでは、市役所本庁舎・鳴子総合支所庁舎・田尻総合支所庁舎の建設整備事業と、中心市街地のまちづくり計画に関する事業の進捗状況を発信します。

vol.2 本庁舎建設整備事業の概要②

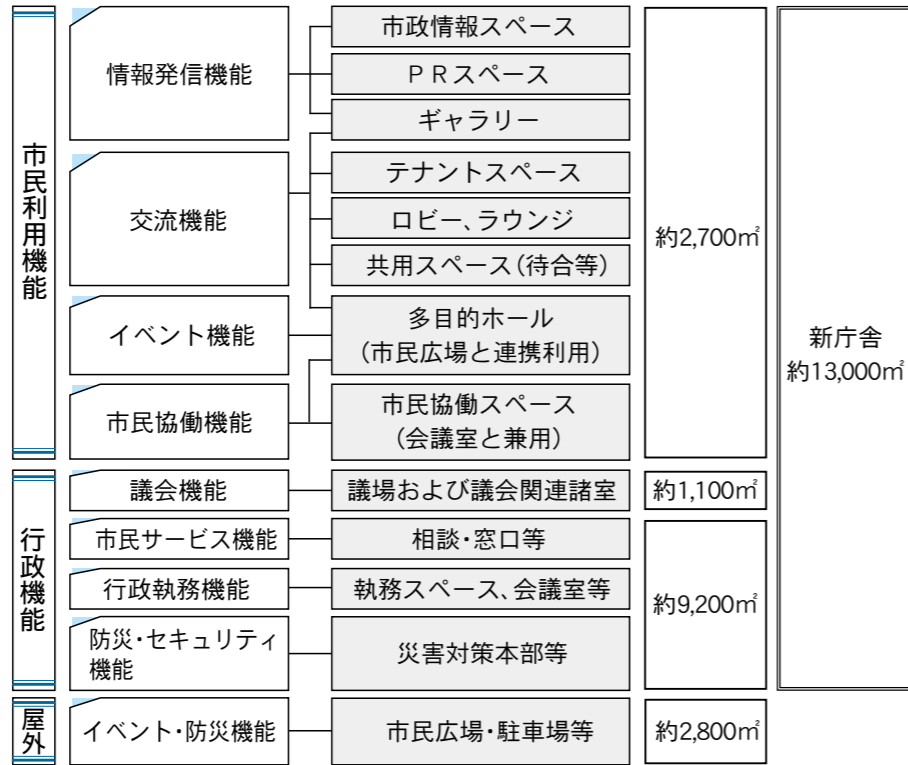
政策課政策企画担当 ☎23-2129

本庁舎建設整備基本計画では、新庁舎に備えるべき機能とその規模を右図のとおり想定しています。

市民が利用できる機能については、周辺の整備事業と連携し、にぎわい・交流の促進や利便性の向上を図り、無駄のない合理的な施設とします。

行政機能は、分散している本庁機能を集約することから、利便性や業務の流れを継続して検討し、部門配置を決定していきます。

今後も、市民皆さんから意見や提案をいただきながら整理・検討し、皆さんが愛着を感じる新庁舎づくりを推進していきます。



世界農業遺産認定記念

プレミアム商品券を販売します

購入金額の2割増しとなる『世界農業遺産認定記念』2018プレミアム商品券を販売します。商品券は6月9日(土)から9月30日(日)まで大崎市内の取扱店で利用することができます。

■販売開始日時

6月9日(土) 10時～(完売次第終了)

■販売場所

- ▶古川地域 リオーネふるかわ、西古川地区公民館、古川長岡地区公民館
- ▶松山地域 大崎商工会松山支所
- ▶三本木地域 大崎商工会本所
- ▶鹿島台地域 大崎商工会鹿島台支所
- ▶岩出山地域 岩出山体育センター
- ▶鳴子温泉地域 鳴子公民館
- ▶田尻地域 大崎商工会田尻支所

■内容

1冊10,000円
専用券1,000円7枚、共通券1,000円5枚で12,000円分を10,000冊販売

※商品券と一緒に、取扱加盟店の一覧を配布します。



■対象

大崎市民

■購入方法

広報おおさき6月号と同時に全戸配布する「商品券購入申込書」に必要事項を記入し、販売場所に持参(1世帯3冊まで)

☎ 古川商工会議所 ☎24-0055

大崎商工会 ☎52-2272

玉造商工会 ☎72-0027

5月1日現在の大崎市の人口 (単位:人・世帯)

地域	男	前月比	女	前月比	計	前月比	世帯数
古川	38,121	+ 6	39,543	+ 20	77,664	+ 26	31,366
松山	2,945	- 7	3,097	- 14	6,042	- 21	2,194
三本木	3,950	- 6	3,979	- 9	7,929	- 15	2,699
鹿島台	5,785	- 10	6,163	- 7	11,948	- 17	4,541
岩出山	5,292	- 8	5,565	- 26	10,857	- 34	4,181
鳴子温泉	2,920	- 12	3,225	- 16	6,145	- 28	2,745
田尻	5,424	- 10	5,558	- 26	10,982	- 36	3,605
市全体	64,437	- 47	67,130	- 78	131,567	- 125	51,331

☎ 市政情報課統計担当 ☎23-5091

今月の納税

納期限: 7月2日(月)

☐ 軽自動車税	—
☐ 固定資産税・都市計画税	—
☑ 市県民税	第1期
☑ 国民健康保険税	第2期
☑ 介護保険料	第2期
☐ 後期高齢者医療保険料	—
☐ 個人事業税	—

※市から送付する納付書や口座振替を利用している人の納期限です。

☎ 納税課収納担当 ☎23-5148

火災発生件数

(4月末日現在・右欄は前年比)

建物火災	9件	0
林野火災	1件	+ 1
車両火災	2件	0
その他火災	3件	- 2
合計	15件	- 1

空間放射線量の測定結果

(単位: マイクロシーベルト/h)

5月14日測定	地表面から1m	地表面から0.5m
市役所第2駐車場	0.05	0.05
松山総合支所	0.05	0.05
三本木総合支所	0.04	0.06
鹿島台総合支所	0.04	0.04
岩出山総合支所	0.03	0.05
鳴子総合支所	0.05	0.05
田尻総合支所	0.05	0.05

交通死亡事故件数

(5月15日現在・右欄は前年比)

発生件数	2件	0
死亡者数	2人	0

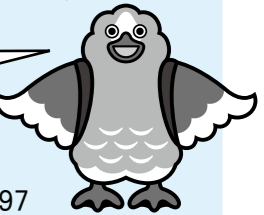
☎ 防災安全課 消防担当・交通防犯担当 ☎23-5144

6月号の主な内容

- 4 市長就任のあいさつ
- 6 みんなの力で みんなの笑顔を守るために
- 8 わがまち企業訪問
vol.8 古川エヌ・デー・ケー株式会社
- 9 地域づくりファイル
7 鹿島台地域 鹿島台まちづくり協議会
- 10 市政トピックス 5月の主な出来事
- 11 地域発! お・ら・ほ・の・ま・ち
- 12 オオサキプレイガイド
- 14 今月のお知らせ
市職員を募集します ほか
- 26 子育て支援情報
- 27 育児相談・乳幼児健診
- 28 休日当番医 ほか

ピタ崎さんの 観光ひとくちメモ

3の23
世界農業遺産をPRしよう!



☎ 観光交流課 ☎23-7097

昨年12月に大崎地域が認定された「世界農業遺産」。大崎耕土の農業と、それを取り巻く食や自然、文化など、いろいろなものが一体となつて認められたんだ。東北では初めての認定で、それだけ昔から引き継がれてきた大崎地域の農業を取り巻く環境が素晴らしいってことだよ。でも、この認定はゴールじゃなくて、これからが本当のスタートなんだ。世界農業遺産をもっと詳しく知るためのフォーラムや、実際に地を歩いてみる「大人の遠足」、この土地で育ったおいしい食材を使った記念弁当の販売など、「世界農業遺産に認定された地・大崎」の魅力を多くの人に知ってもらうためのいろいろな事業を開催していくよ! これらの開催情報は、市の広報紙やウェブサイトなどでお知らせするので、ぜひみんなも参加して世界農業遺産に詳しくなつて、どんどん大崎市をPRしてね!

今月の表紙

ラムサール条約登録10周年を迎える化女沼・古代の里で5月12日、「おおさき生きものクラブ」の活動が行われました。生きものクラブは、市内外のさまざまな場所で、年間を通して自然や生き物に親しむ活動を行っています。

この日は、市内の小学生と保護者64人が参加し、化女沼周辺の植物の観察と採集をしました。NPO法人エコパル化女沼の高橋和吉さんから、化女沼周辺には約800種類の植物が生息し、食べられる植物や毒草の説明を受けると、参加者は驚いた表情をみせながら真剣に聞き入っていました。



また、おとしから化女沼自由広場に整備した水辺(ピオトープ)の生きもの観察やザリガニ駆除などを行い、化女沼の生物多様性の豊かさについて学びました。